

国際シンポジウム

# アジアの平和構築に向けた 国際協力の課題と展望

2019年7月27日（土）10:00～17:00  
14号館403教室

司会・進行 山田満 早稲田大学社会科学総合学術院 教授  
10:00 - 10:15 開会の挨拶

## 第1部 報告 10:20-11:40

10:20-10:40 “An Overview on Conflict Resolution and Peace Building in East-Timor”  
Prof. Mateus Tilman  
Director of Department of Community Development, UNTL, Timor-Leste

10:40-11:00 “Ceasefire and its Impact on Democratization in Myanmar: A Case Study on Kachin Community (2008-2015)”  
Ms. Oratai Soparat  
Lecturer at Faculty of Social Science, Naresuan University, Thailand

11:00-11:20 「アジアの紛争解決における国際裁判機関の役割」  
福永有夏 早稲田大学社会科学総合学術院 教授

11:20-11:40 「アフガニスタン人難民の社会統合と地域の安定」  
佐藤滋之 UNHCR職員 | 早稲田大学社会科学研究所博士後期課程

## 第2部 討論 13:15-14:40

討論者 本多美樹 法政大学 教授  
堀江正伸 武庫川女子大学 教授  
島崎裕子 早稲田大学社会科学総合学術院 准教授  
丸山隼人 開発コンサルタント | 早稲田大学社会科学研究所博士後期課程

## 第3部 全体討議 15:15-16:45

16:45-17:00 閉会の挨拶

\* 使用言語：日・英

主催：早稲田大学先端社会科学研究所

共催：早稲田大学社会科学学会、ORIS・AHC研究所

